

Webサイト『インダスマーケット』のさらなる活用と 地域の活性化に向けて



(協)三条工業会副理事長 成田秀雄

三条工業会の概要

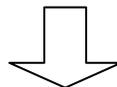
協同組合三条工業会は、任意団体として昭和39年発足。平成4年10月29日に協同組合組織に改組し、組合員企業も新潟県の県央地域では最大規模の組織です。当三条地域は、金属製品や加工部品のモノづくり基地として発展してきており、国内はもとより、広く海外からも高い評価を得ております。



設立	平成4年10月29日(任意団体三条工業会として昭和39年に発足)
出資金	14,720,000円(2,944口)
代表者	理事長 兼古耕一
所在地	〒955-0092 新潟県三条市須頃1丁目20番地(三条商工会議所会館5階)
PHONE	0256-31-2161
FAX	0256-31-2168
E-mail	info@sanjo-kogyokai.or.jp
URL	http://www.sanjo-kogyokai.or.jp/
組合員数	519社
組合企業社員総数	12,682名
総代数	123名
役員数	理事30名、監事2名

三条工業会の抱える問題点

1. 国内のみならず中国をはじめとする他地域との競争
2. 主製品である既存の製品分野の市場の伸び悩み
3. 素材・燃費の高騰



1. 地場産業全体の規模が縮小し、組合員事業所数・製造品出荷額等が漸減した。
2. 現状打開のための新製品開発、市場調査等に割ける人員も不足していた。
3. 組合員同士の情報共有がなされず、その総合力の分析ができていないため、その力を発揮できていなかった

参考：組合員数の推移

年度	1994-1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008
組合員数	582	536	529	519	509	507	501	507	509	507	519
入会	27	6	4	2	11	6	14	13	9	26	
退会	73	13	14	12	13	12	8	11	11	14	
増減	-46	-7	-10	-10	-2	-6	6	2	-2	12	

※2004年1月 越後ものづくりネットワークオープン時より増加に転ずる
(総務省地域コンテンツ活用による地域経済活性化事業により実現)

組合員存続の危機!

解決のための基本方針

☆ 前記問題の解決のため次の基本方針を掲げた。

地域情報の広域発信

三条市の主要産業である利器
工匠具製造業及び金属加工業
などをアピールし、商圈の拡大
とそれに伴う諸外国との競争力
の強化を図る。

情報の共有化

三条工業会所属企業の情報
共有化を推進し、企業間コラ
ボレーション(共同作業)をより
活発にする。

新製品開発推進

製造業に携わる全ての事業所
の競争力強化に繋がる新製品
開発をさらに推進し、地場の優
れた産品を全国に販売するとと
もに、世界に通じる三条ブランド
を確立し、地場製造業の再生を
目指す。

基本方針実現のためのステップ

Step1: 組合員の啓蒙と教育

2000年、会員検索データベースを組み込んだホームページを作成、その後、情報共有化への第一の布石として組合員に対する週報を従来のFAXに加えてメール配信を開始。全組合員にインターネット接続とパソコン設置を強く推奨、また三条工業会主催でインターネット勉強会を定期的に開催した。

Step3: 情報の共有化を目指して

2004年、IT担当副理事長の企画、三条市21世紀産業振興ビジョン推進会議IT推進分科会の指導に沿って、500社以上で構成される三条工業会を、あたかもひとつの工場として機能させるために、受注引合情報共有サイト「越後ものづくりネットワーク」を総務省eまちづくり事業の助成を得て構築をした。

Step2: 地域情報の広域発信のために

2002年、三条工業会の活動情報を全国及び組合員企業へ向けて配信し、三条工業会の知名度アップ及び組合員同士の情報共有化を狙い組合情報及び地域情報配信サイト「インダस्पレス」を構築した。

Step4: 新製品開発推進のために

2006年、全国に商品を販売すると共に、世界に通じる三条ブランドの確立を図るため、新製品開発データベース「インダスクラブ」とネット上のアンテナショップ「ショップス越後」を地域総合整備財団(ふるさと財団)のe-地域ビジネス支援事業の助成を得て開設した。

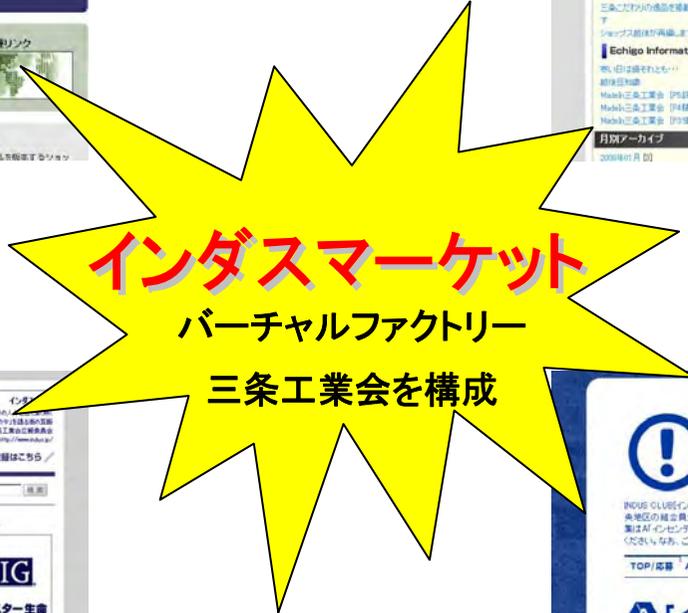
インダスマーケットの主要4サイト



受注引合情報共有サイト
越後ものづくりネットワーク
(営業担当)



Web上のアンテナショップ
ショップス越後
(市場調査担当)



インターネット広報誌
インダスプレス
(広報担当)



新製品アイデア募集サイト
インダスクラブ
(商品開発担当)